

広島市スポーツ振興計画（素案）の概要

計画策定の基本的な考え方

【計画の趣旨】
広島市のスポーツ振興施策を総合的かつ体系的に定めることにより、施策をより一層効果的・効率的に推進します。

【計画の位置づけ】
(1) スポーツ振興法に基づく広島市のスポーツ振興に関する計画
(2) 第5次広島市基本計画の部門計画

【計画期間】
平成23年度(2011年度)から平成32年度(2020年度)までの10年間とし、中間年には進捗状況を踏まえ計画の見直しを行います。

計画策定の背景

- 【社会環境の変化とスポーツ】**
- (1) 少子化・高齢化の進展
 - (2) 価値観の多様化
 - (3) 地域の連帯感の希薄化
 - (4) 国際化の進展
- 【広島市のスポーツの現状】**
- (1) 市民のスポーツ実施状況
 - (2) スポーツ施設
 - (3) 運動・スポーツクラブ
 - (4) スポーツ活動にかかわる人材
 - (5) 子どもの体力・運動能力
 - (6) スポーツの競技力
 - (7) トップレベルのスポーツ

- 【広島市のスポーツ振興における課題】**
- (1) 誰もが気軽に参加できるスポーツの振興
 - (2) ジュニア層を中心とした競技力の向上
 - (3) トップレベルのスポーツの振興

基本理念

新しい「スポーツ王国広島」を目指して ～スポーツが好き 仲間が好き 広島が好き～

これまで、様々なスポーツ振興施策の推進を図ってきた中、「スポーツ王国広島」は競技力の向上が達成された姿としてイメージされてきました。
今日の広島市のスポーツの現状や課題、成果を踏まえ、今後はスポーツ振興を担う組織間で連携・協働し、施策の一体的な展開に取り組む必要があります。
こうした点を主眼に置き、本計画では、「スポーツ・フォア・オール」の理念にのっとり、子どもから高齢者、障害者や健常者、初心者からトップアスリートまですべての市民が様々なスポーツにかかわり、生きがいを感じる事ができる明るく活気あふれる平和なまちづくりに取り組むことにより、スポーツや仲間、広島が好き市民の笑顔であふれる新しい「スポーツ王国広島」を目指します。

基本方針及び目標年度の数値目標〔目標年度：平成32年度(2020年度)〕

<p>地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の振興</p> <p>【数値目標】 週1回以上スポーツをする市民(20歳以上)の割合 ⇒ 3人に2人(65.0%)以上</p>	<p>学校における体育・スポーツの充実</p> <p>【数値目標】 新体力テストの結果で広島市の平均値が全国の平均値以上となっている項目数の割合 ⇒ 50.0%以上</p>	<p>競技力の向上</p> <p>【数値目標】 国民体育大会に出場する広島県選手に占める広島市選手の割合 ⇒ 50.0%以上</p>	<p>まちの活力創出に向けたスポーツの振興</p> <p>【数値目標】 トップス広島に加盟するチームの試合を年1回以上会場で観戦した市民の割合 ⇒ 50.0%以上</p>
--	---	---	--

推進施策

<p>【地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の振興】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 市民が気軽にスポーツに親しむ機会の提供と環境づくり ■ 健康づくり・体力づくりに向けたスポーツの振興 ■ 障害者のスポーツ・レクリエーション活動の促進 ■ 地域における子どものスポーツ活動の促進 ■ 地域コミュニティの活性化や国際交流の推進に向けたスポーツの振興 ■ スポーツ・レクリエーション活動を支える組織や人材の育成 ■ スポーツ・レクリエーション活動の場の整備・充実 	<p>【学校における体育・スポーツの充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 体力向上等に向けた子どもの運動・スポーツ活動の促進 ■ 学校体育施設の整備・充実 	<p>【競技力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ジュニア選手の強化練習・指導の充実 ■ 選手強化に向けたサポート体制の構築 	<p>【まちの活力創出に向けたスポーツの振興】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 国際的・全国的なスポーツ大会等の開催・誘致等 ■ トップス広島等との連携によるプロスポーツ・企業スポーツ等の振興
--	--	---	--

計画の推進

- (1) スポーツ振興を担う組織間の連携・協働による施策の一体的な展開
- (2) スポーツ振興審議会を通じた計画の実効性の確保